

講 評

平成 28 年 9 月 8 日に行われた「第 4 回新潟市新バスシステム事業評価委員会」において、新潟市の新バスシステム・BRT についての事業評価を行った。

開業以降、概ね 1 年間の事業内容についての評価として、開業当初には混乱はあったものの、それらの短期的な問題の多くは解消されており、中期的には旅客の増加など、指標面での改善が見られつつあり、概ね評価できるものである。

今後、客観的なデータの蓄積を重ね、長期的に専用路の導入や、さらに都市圏全体の公共交通システムの向上として改善を図っていく必要がある。

平成 28 年 9 月 8 日

新潟市新バスシステム事業評価委員会

委員長 谷 口 守